

令和元年度 喬木村社会福祉協議会事業報告書

1 法人運営

(1) 役職員

令和2年3月31日現在

区 分	人数	任 期	根 拠				
理事	9名	令和元年6月28日～令和3年6月定時評議員会	定款				
監事	2名	令和元年6月28日～令和3年6月定時評議員会	定款				
評議員	21名	平成29年4月1日～令和3年6月定時評議員会	定款				
利用者苦情解決第三者委員	3名	平成31年4月26日～令和3年4月25日	喬木村社協利用者苦情解決体制要領				
日常生活自立支援事業生活支援員	1名	平成31年4月1日～令和3年3月31日	日常生活自立支援事業実施要綱(県社協)				
職員	拠点	計	正規	嘱託	パート	派遣	休業者
	特養	52	32	10	9	1	3
	在宅	39	13	12	14	0	0
	事務局・地域	5	2	2	1	0	0
	計	96	47	24	24	1	3

※在籍職員96名、育休中職員3名、実働職員93名

- (2) 理事会
- 4月22日 利用者苦情解決第三者委員の選任
財産保全サービス運営・監視委員の選任
理事及び監事の改選について協議
 - 6月10日 平成30年度事業報告の承認
平成30年度収入支出決算の承認
評議員会の招集日時、場所、議題、議案の概要について
評議員の補欠の候補者の推薦について
次期役員候補者について
経営改善計画について
 - 6月28日 喬木村社会福祉協議会正副会長の選任
 - 11月13日 令和元年度中間事業報告の承認
令和元年度収入支出中間決算報告の承認
評議員会の招集日時、場所、議題、議案の概要について
通所介護事業所運営規程の一部改正について
会計補正予算の承認
 - 11月27日 喬木村社会福祉協議会定款の変更について(副会長を1名から3名に変更)
喬木村社会福祉協議会副会長の選任
 - 12月19日 給与規程の一部改正について
事務局長の採用について

2月14日 給与規程の一部改正について
評議員会の招集日時、場所、議題、議案の概要について
会計予算書科目の訂正について 他

3月6日 令和2年度事業計画案の承認
令和2年度会計予算案の承認

- (3) 評議員会 6月27日 平成30年度事業報告の承認
平成30年度収入支出決算の承認
理事及び監事の選任
- 11月27日 平成30年度中間事業報告の承認
平成30年度中間決算報告の承認
- 3月16日 ※新型コロナウイルス感染防止対応のために書面決議により承認を受ける
令和2年度事業計画案の承認
令和2年度会計予算案の承認

- (4) 監査会 5月22日 平成30年度会計決算監査
11月9日 令和元年度中間会計決算監査

- (5) 職員研修 外部研修 ・訪問介護サービス提供責任者研修 5・6・7月
・市町村社協実務者研修 5月
・福祉職員生涯研修 6.中堅職員研修 6月、初任者研修 9月
・苦情対応実践講座 6月
・地域福祉研修 6・7・8・新任管理者研修 6月
・認知症ケア研修7月、9月 認知症ケア中級研修 8月
・労務管理者研修 8月 ・災害対応研修 9月、1月
- 内部研修 ・守秘義務、倫理、サービス研修 4月
・感染症研修 6月、1月 ・リスクマネジメント研修 7月
・労務管理、就業規則等研修 1月、2月
・災害対応研修 2月

(6) 社協会費納入の状況(令和2年3月31日現在)

項目	実績額 (円)	備考
ア社協会費	2,477,000	
一般会費	1,615,000	1,615 件
法人会費	640,000	64 件
賛助会費	222,000	74 件
イ一般寄付金	0	0 件

※参考:平成30年度実績額 2,491,000円

(7)利用者苦情解決対策 ・第三者委員による解決事案 該当なし

2 地域福祉活動

(1)地域住民グループ活動(サロン)活動支援 [村受託事業]

- ・22か所にてボランティアグループの協力により実施
- ・代表者会の開催 4月5日(35名)
- ・活動内容 健康相談・交通安全教室・栄養改善教室・生活習慣病予防
運動機能低下防止・レクリエーション
- ・支援内容
サロン内容の相談、配布物の作成印刷、演芸ボラや駐在所、保健師等の派遣コーディネート
レク用品、DVD、プロジェクター等の貸出と設置等、職員によるレクリエーション
- ・延べ参加人数 3,308名(前年3,534名)
- ・講師派遣依頼 38件、社協職員派遣 4件

(2)ふれ愛広場の開催 [共同募金配分金事業]

- 子ども、大人、障害者、高齢者、地域のあらゆる人々の交流
- ・7月25日 約200名参加
紙芝居、広島へ届ける折り鶴つなぎ、かき氷・綿あめ・コーヒー無料提供、駄菓子屋さん
 - ・村文化祭 11/16～17 ボランティア横丁 ボランティア団体出店 共同募金活動

(3)ボランティア・地域活動の支援

- ① ボランティア要請に対するコーディネート 各地区サロンほか
- ② 羽生医師によるボランティア健康相談 相談者 27名
- ③ ボランティア登録数、斡旋調整 登録数: 個人19名、団体46団体(740名)
- ④ ボランティア連絡会支援 総会 5/21 ボランティア交流会 10/6
- ⑤ ボランティアセンター運営委員会(13名委嘱) 5回開催
喬木村ボランティアセンターの経緯を振り返り、センターの運営を検討
- ⑥ なずなカフェ(認知症カフェ・認知症予防カフェ) アスポにて毎月1回開催
・認知症カフェ 全9回開催 57名参・認知症予防カフェ 全10回開催 60名参加
- ⑦ ボランティアセンター主催事業
5/23 種苗交換会カフェ、 12/20 クリスマスカフェ
2/13 バレンタインカフェ 2/19 つるしびな作り教室
・収集ボランティア 古切手、書き損じはがき、ペットボトルキャップ

(4) 災害ボランティア活動

- ・10/12 台風19号通過による福祉避難所の開設(デイサービス対応)
- ・10/30～11月 県内市町村社協災害時応援協定により、計職員12名が長野市災害

ボランティアセンター運営支援に派遣

- ・12/8 台風19号ボランティアバスパック派遣 高校生をはじめ住民15名、職員3名参加
- ・2/11 喬木村公民館主催ふるさとフォーラム(社協共催)にて災害ボランティア活動報告

(5) 福祉教育の推進

- ①異世代交流事業(保育園児とデイ通所者・特養喬木荘入所者の交流)
- ②福祉体験学習(中学校) 事前学習 6/12 県社協より協力あり「福祉について考える」
7月3日～4日(デイ・宅老・いきいき・特養にて高齢者との交流や介護体験)
- ③福祉協力校補助金(共同募金配分金事業) 中学5万円、第一小3万円、第二小2万円
- ④サマーチャレンジボランティア(中学生ボランティア体験)
3日間 8月7日～9日 中学生延べ22名、高校生2名参加
・悠生寮との交流及び大島地区で一人暮らし高齢者との交流
- ⑤飯田女子短大の実習生受入(デイサービス、訪問介護、特養喬木荘)

(6) 啓発活動

- ・社協だより(年間4回発行)
- ・ボランティア情報誌「さくみち」(4・6・7・9月発行)
組合回覧廃止、ボランティアグループや学校・保育園・村内福祉施設等へ手渡し配布

(7) ひとり暮らし高齢者のつどい(稲穂会)

- ・飯田市川本喜八郎美術館他 7/4 13名
- ・紅葉狩り旅行(高遠・伊那方面)11/8 21名
- ・そば打ちとアレンジフラワーづくり
コロナ感染防止対応により中止、代わりに弁当とアレンジフラワーを13名の方に届ける

(8) 障がい者と介護者の交流事業(希望の旅)

- ・知多半島セントレアへの旅 10/26 参加者24名 職員4名
- ・お楽しみ会(サンドイッチづくりとボッチャ体験) 1/19 12名

(9) 福祉団体との連携、活動支援

- ・福祉団体の事務局業務の運営

① 結婚相談員会(定例相談月1回)

実績:相談件数16件、お見合い9件、結婚0件、定例相談日19件、その他11件)

- ・婚活イベント いちご狩り 4/21(男 13名、女 14名)
- ・スキルアップセミナー 9/28 参加者40名

講師:杉山豊氏(結婚恋愛カウンセラー)、山村公紀氏(GU飯田店長)

- ・ダイナーパーティ 11/23 (男8名 女8名) 会場:ココリズム
- ・北部地区結婚相談員交流会

・天竜縁結びの会 7/17 当番地区として開催

セミナー:杉山豊氏講師 相談員活動発表と交流

② 遺族会 平和宮祭典・村主催戦没者追悼式 6/26 護国神社参拝旅行 7/5

③ 高齢者クラブ 正副支会長・女性部長会 4/18

・マレットゴルフ大会 6/13 村議会との懇談会 7/16 タオル寄付活動 8/26

・北部地区交流会10/10 新年会1/17 研修旅行2/19～20

④ 身体障害者福祉協会 総会4/9

・村マレットゴルフ大会7/23 親睦会10/13 北部地区交流会11/26

(10) 共同募金活動 10月～12月 募金額 1,513,672円

(11) 福祉サービス利用支援

① 心配ごと相談の実施 毎月1回実施 10:00～12:00

民生児童委員と行政相談員(弁護士は7月・10月・2月)

② 財産保全サービス事業 通帳・印鑑預かりサービス (利用なし)

③ 貸付事業

・くらしの資金貸付事業

貸付件数令和2年3月31日現在 8件 貸付総額 420,000円

・生活福祉資金貸付事業事務委託 県社協1件

④ 福祉用具貸出事業 長期貸出し:車いす2台 短期貸出し:車いす55回

⑤ 日常生活自立支援事業(県社協) 利用者 2名

⑥ 配食サービス 延べ利用数3,791個

一月平均実利用者数33人 一日当たり平均13.5個

※主食付650円、副食のみ600円。村より1食につき250円補助。

※村の補助対象者以外にも一時的に独居となる方等、希望に応じている

⑦ 移送自動車貸出サービス 延べ利用者 76名

⑧ 寝具乾燥消毒サービス [村受託事業]

・利用者6名 延べ利用回数17回

⑨ 訪問理美容事業 [村受託事業]

・要介護3～5、特別障害者手当受給者で外出困難者 1名

⑩ 生活支援事業 [村受託事業]

・協力者登録者数 32名 利用者29名

⑪ 生活支援・介護予防事業 [村受託事業]

・介護予防サポーター養成講座・・・全3回、参加者のべ51名

⑫ 認知症総合支援事業(認知症サポーター養成) [村受託事業]

・6月12日 喬木中学校生徒対象、なずなの会の協力により実施 参加者69名

・3月13日 一般向けの講座開催予定したが、コロナ感染防止対策により中止

3 介護予防・日常生活支援総合事業

(1)いきいきクラブの運営

- ・嘱託職員1名・パート職員1名
- ・令和2年3月31日 延べ利用者数2,408名（昨年度2,269名）
- ・稼働日 月～金曜日 午前10時～午後3時
- ・内、男塾 登録者数 21名 実施回数 48回 延べ人数 450名
- ・内、半日コース 登録者数 29名 実施回数 38回 延べ人数 363名
- ・内容:健康チェック、季節の行事、村内行事参加、外食、買い物、子どもとの交流、製作、レクリエーション等

(2)その他の通所事業での受け入れ

- ・通所介護及び訪問介護における総合事業受入れ状況は在宅介護事業に含む
- ・通所事業における受入れの在り方や経営への影響について検討を重ねている

4 在宅介護事業(介護保険事業)

(1)居宅介護支援事業(ケアマネ)

- ① 職員体制 常勤職員5名(兼務2名) ※年度末から1名休職
- ② ケアプランのサービス利用者 延べ1,333名 (前年:1,485名)

(2)訪問介護事業(ホームヘルパー)

- ① 職員体制 常勤職員3名(兼務2)、パート3名
- ② 利用者の状況 延べ利用者 302名(前年492) 延べ回数 4,574回(前年6,852)
 - ・内、総合事業 延べ利用者数92名 延べ回数418回
 - ・主なサービス 身体介護サービス及び生活援助サービス

(3)通所介護事業(デイサービス)

- ① 職員 正規・嘱託 10名(兼務1、介護員7、看護師3)
パート(介護員2・送迎2・用務員1)
- ② 稼働日 毎日(日曜日、年末年始を除く) 稼働日数 308日
- ③ 利用延べ人員 7,590名 (昨年7,253)

総合事業	1,360名(1,161)	要介護1	2,052名(2,451)
要介護2	1,513名(1,308)	要介護3	815名(843)
要介護4	1,263名(899)	要介護5	586名(983)
障がい者特例事業	1名		
- ④ 内容
 - ・運動機能向上訓練(集団・個別指導)

機能訓練指導員(職員)による体操等(経営見直しによりアイスクは途中で契約中止する)

・主な行事

五平餅会・敬老会・保育園交流・クリスマス会・新年会・アニマルセラピー他

・ボランティア

シーツ交換・サックス・傾聴ボランティア・舞踊・手品・アコーディオン・いちごキッズ他

⑤ 1月より新たに認知症加算を取得

※ 定員の見直しを検討したが、利用者数が回復し定員30名で継続

(4)障害者総合支援法に基づく居宅介護等事業(ヘルパー担当)

- ① 居宅介護等事業 利用者2名
- ② 行動援護サービス 利用者1名
- ③ 輸送サービス事業(通院等) 利用者1名

(5)宅老所ふれ愛(地域密着型通所介護事業)

- ① 職員 常勤職員3名(兼務2名) パート職員5名
- ② 稼働日 毎日(日曜日、年末年始を除く) 稼働日数 308日
- ③ 延べ利用人員 2,618名(前年2,462名)

総合事業	435名(238)	要介護1	1,307名(927)
要介護2	566名(647)	要介護3	109名(589)
要介護4	201名(57)	要介護5	0名(4)
- ④ 主な行事 お花見・五平餅会・野菜作り・防災訓練・繭玉作り・太巻き寿司作り
おはぎ作り・誕生会・そば打ち・秋の行楽
- ⑤ ボランティア 畑耕作・抹茶・手品・アコーディオン・舞踊・大正琴・紙芝居
コーヒーボランティア・フラダンス・ハーモニカ・オカリナ等
- ⑥ 新たなサービスとして、洗濯サービスを開始
(入浴後の衣類洗濯を希望する方へ1回50円で実施)

5 特別養護老人ホーム喬木荘

利用者の状況

(1)本入所(ロング)定員50名の状況

- ①平均年齢:88.9歳
- ②平均介護度:4.2(※本入所は原則として介護度3以上)
- ③出身市町村:喬木村26名 飯田市19名 松川町2名 高森町1名 大鹿村1名 豊丘村1名
- ④利用率:96.8% (前年度:95.0%) ※入退所が多かったが利用率はアップした

(2)短期入所(ショート)定員15名の状況

※要支援の方は介護予防短期入所として受け入れ合わせて15名定員。

①令和2年3月末の平均介護度:3.0

②利用率:79.6% (前年度:74.5%) ※村外事業所への営業行った。

※喬木村の方8割。飯田市、松川町、高森町、豊丘村、大鹿村の方もご利用。

(3)今年度の事業内容

①利用者の生活の充実

利用者と職員との食事作りや行事食、郷土食の提供と季節行事の実施。

②福祉用具の活用

移乗用リフトやスライディングボード、シートを導入して3年となり活用が定着してきている。

③看取りケアの実施

今年度は21名の方が退荘され、そのうち19名は喬木荘で看取りケアを実施。

④感染症対策

感染症認定看護師を講師に迎え研修や情報交換を行い、予防対策に努めた。

(新型コロナウイルス感染症について)

利用者家族等の面会制限や業者等の入出制限、消毒や3密を避ける対応などの実施

⑤ショートステイについて

各居宅事業所への情報発信や情報交換、連携により利用率アップにつながった。

⑥地域交流

北保育園園児との交流、地域ボラ、福祉体験学習、実習生などの受入れを実施。

7/27(土) 喬木荘納涼祭は荘内で実施。阿島区との共催のお祭りは、悪天候のため中止。

10/30(水)阿島区との防災訓練を実施。